

平成29年度 青谷学園事業計画書

概要

今年度から導入された週休3日制を前面に出して、人材確保に取り組みます。利用者支援では、ご利用者様の高齢化に対応した支援や、リハビリの強化を図るものです。

1 利用者支援

障害者総合支援法第28条に定める生活介護並びに施設入所支援を提供します。

(1) 個別支援計画

直近のご利用者様の状況を反映した個別支援計画を作成します。通常は半年毎に見直しを行いますが、高齢化が急速に進むご利用者様は、見直し期間を短縮します。

(2) 日課と月間予定

		日	月	火	水	木	金	土
1 週目	午前	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
		作業	作業	買物 自由時間	買物 自由時間	歯科 往診 理容 外出 自由時間	創作活動	シーツ交換 リハビリ 自由時間
	午後	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	リラクゼーション 自由時間	リラクゼーション 自由時間	リハビリ 自由時間
		入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴
2 週目	午前	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
		作業	理容 自由時間	理容 ヨガ	買物 自由時間	歯科 往診 自由時間	音楽セラピー 作業	シーツ交換 リハビリ 自由時間
	午後	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	リラクゼーション 自由時間	嘱託 医往診 リラクゼーション 自由時間	リハビリ 自由時間
		入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴
3 週目	午前	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
		作業	理容 作業	余暇 外出 自由時間	買物 自由時間	歯科 往診 誕生 日会	創作活動	シーツ交換 リハビリ 自由時間
	午後	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	リラクゼーション 自由時間	リラクゼーション 自由時間	リハビリ 自由時間
		入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴
4 週目	午前	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
		作業	作業	ヨガ	買物 自由時間	歯科 往診 自由時間	音楽セラピー 作業	シーツ交換 リハビリ 自由時間
	午後	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	リラクゼーション 自由時間	嘱託 医往診 リラクゼーション 自由時間	リハビリ 自由時間
		入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴

(3) 生活支援

ア 作業

檜の芳香剤「ヒノッキオ」、手作りろうソクの「はっぴーキャンドル」、「ミサンガ」を製作し、

自主製品として販売します。利益は全額ご利用者様に還元します。

販売収入 40,000 円
材料費・利益配分 40,000 円

イ 創作活動

折り紙、工作、絵画など「ものを創る」ことで自己表現するとともに、楽しみの充実につながります。手指を動かすことで老化防止の効果も期待できます。

材料費 30,000 円

ウ 食 事

ご利用者様一人ひとりの栄養・健康状況に沿った食事を提供する個別栄養管理を行います。治療食にも対応します。食材単価は、朝 190 円・昼 300 円・夕 340 円とします。

食材料費 21,500,000 円
お茶・とろみ剤代 600,000 円

エ 保 健

健康診断を9月と3月に実施します。嘱託医による定期診察が月2回、歯科医による訪問診療が週1回設けます。

オ リハビリ

機能維持訓練として、嘱託医師と理学療法士、作業療法士、看護師が連携し、リハビリを週1回実施します。

カ リラクゼーションセラピー

セラピストによるリラクゼーションセラピーを週2回実施します。ご本人様の希望者により誰でも受けることができます。

キ 音楽セラピー

外部から音楽療法講師を招いて、音楽セラピーを月2回実施します。

音楽セラピー講師料 336,960 円

ク ヨ ガ

外部からインストラクターを招いて、ヨガを月に2回実施します。

ヨガ講師料 259,200 円

ケ 行 事

次の行事を開催します。

8月	夏まつり
9月	敬老会
10月	レクリエーション大会 ハロウィンパーティー
12月	クリスマスパーティー
1月	新年パーティー
毎月1回	誕生日会

行事開催費 700,000 円

コ 余 暇

○ 移動販売

クレープの専門業者による移動販売を月に1回開催します。

○ 買 物

近隣の大型スーパーへひと月に1回ご案内します。このほか、週に2回近くのコンビニへお連れします。

○ 余暇外出

映画館や味覚狩りなどの外出の機会を月2回設けます。参加費用は個人負担です。

○ 旅 行

次の旅行の機会を提供します。旅行費用は個人負担です。

5月	1泊旅行 城崎温泉(兵庫県)
8月	2泊旅行 下呂温泉(岐阜県)
11月	日帰り旅行
3月	車椅子でも行ける1泊旅行 おごと温泉(滋賀県)

旅行引率職員保険料 10,000円

2 職 員

(1) 職員教育

キャリアパス制度に沿って施設内外の研修を組み合わせ、職員教育を行います。また、介護福祉士や社会福祉士等の資格取得を奨励します。

研修費 500,000円

(2) 人材確保

費用対効果から就職サイトの利用は止め、ハローワークや就職フェア、学校まわりにより行なうこととします。パート職員は求人チラシを利用します。

就職フェア参加費 70,000円

求人広告費 500,000円

(3) 年次有給休暇の取得促進

7割の取得率達成と正規職員の1か月連続休暇の取得を勧めます。年次有給休暇の取得促進キャンペーンを4月から5月にかけて行います。

(4) 家族の職場訪問の開催

一般事業主行動計画に基づく家族の職場訪問を夏休み中に開催します。

開催費 120,000円

(5) 誕生日プレゼントの配布

今年度から、職員の誕生日にリラクゼーションセラピーの利用券をプレゼントします。

プレゼント代 120,000円

(6) 腰痛予防対策

腰痛予防対策チームを置いて、腰痛予防の提案や実践を行い腰痛災害の撲滅に努めます。

(7) 喫煙マナー対策

喫煙マナー向上チームを結成し、喫煙者に対してたばこの匂いを持ち込まないよう喫煙マナーの普及と禁煙の勧めを行います。

(8) 職員合唱団結成

希望する職員による合唱団を結成し、行事の時に合唱を披露します。外部から講師を招き練習を行います。

合唱指導料 103,680 円

(9) 内定者のフォローアップの実施

内定者の就業への不安を取り除いて安心して入職できるよう職場体験や見学などの支援を行います。

内定者フォローアップ時の旅費 100,000 円

3 安全対策

(1) リスクマネジメント

ヒヤリ・ハットを含む事故を検証し、問題点の改善に努めます。

(2) 危機管理

火災、震災、洪水を想定した訓練を定期的に行います。不審者の侵入に備えるため24時間監視装置による警備警戒を業者に委託します。災害備蓄食料の点検と補充をします。

警備警戒費 142,560 円

災害備蓄食料費 80,000 円

(3) 感染症対策

職員にインフルエンザの予防接種を行います。10月から3月の間ノロウイルス簡易検査キットを配備し、感染の疑いのある場合には検査を行います。給食では、従事者への衛生指導と細菌検査を専門業者に委託して行います。また、11～3月の間は検便にノロウイルスの項目を追加して行います。

インフルエンザ予防接種費 154,000 円

ノロウイルス簡易検査キット 30,000 円

衛生検査費 300,000 円

検便検査料 304,000 円

4 地域貢献

(1) 地域社会に貢献する取り組み

京都地域福祉創生事業「京の子ども応援団わかプロジェクト」に参画し地域貢献を果たします。わかプロジェクト開催日に必要な職員の派遣をします。

京都地域福祉創生事業 165,000 円

(2) 現場実習学生の受け入れ

福祉を担う人材養成のため、各学校の施設現場実習学生の受け入れをします。

実習学生寝具レンタル料 70,000 円

実習学生指導料収入 480,000 円

実習学生宿泊料収入 306,000 円

(4) インターンシップの実施

インターンシップ生の受け入れをします。

インターンシップ時の旅費 100,000 円

5 情報公開

(1) ホームページのリニューアル

現在のホームページが5年経過したことと、求人ページの充実を図ることからリニューアルします。ホームページを活用して情報公開を行います。 作成費・更新費 980,000 円

(2) 広報誌の発行

ご利用者様とご家族様向けの広報誌「しゃらら」を毎月発行します。

6 設備整備

(1) トイレにエアカーテンを設置

2階トイレの臭気対策として2か所のトイレ入口にエアカーテンを設置します。京都府補助金事業とします。 エアカーテン設置費 373,680 円

京都府補助金収入 186,000 円

(2) 軽トラック1台廃車

使用済みの紙おむつを処分場へ捨てるためだけに軽トラック1台をリース契約していますが、4月からごみの回収業者が使用済紙おむつの回収が安価でできるようになったことから、軽トラックが不要となり、リース契約を中途解約するものです。

リース契約中途解約違約金 276,211 円

7 ご家族に対して

(1) 家族懇談会の開催

家族との個別懇談会とグループ懇談会を年にそれぞれ1回実施します。

(2) アンケート調査の実施

ニーズに合ったサービスを提供していくために、ご家族様に対しアンケート調査を行います。

(3) 青谷学園サービス検討会の開催

職員と家族の会役員で構成する「青谷学園サービス検討会」を設置し、ご利用者様へのサービスに対するあり方について意見交換や検討を行います。